

# 少子高齢化問題に向けて

このテーマにした**背景**: 現在日本は少子高齢化が進んでいるがその原因を理解したうえでそれを解決するのに繋がる案があるのではないかと思ったから。

このテーマにした**目的**: 日本を主とし、私たちの住んでいる高知県の少子高齢化の現状を少しでも改善できたらいいと思ったから。

テーマの設定理由とSDGsとの**関連**: 社会福祉は現在たくさんの課題があり、その中でも少子高齢化に視点を置くことで、社会福祉の問題点を解決できると考えこのテーマにした。少子高齢化が進む中でも、どのような対策があれば子供からお年寄りまでみんなが元気に過ごせるのかという点が、SDGs3の「すべての人に健康と福祉を」に関連している。

## ～プロジェクトの目標～

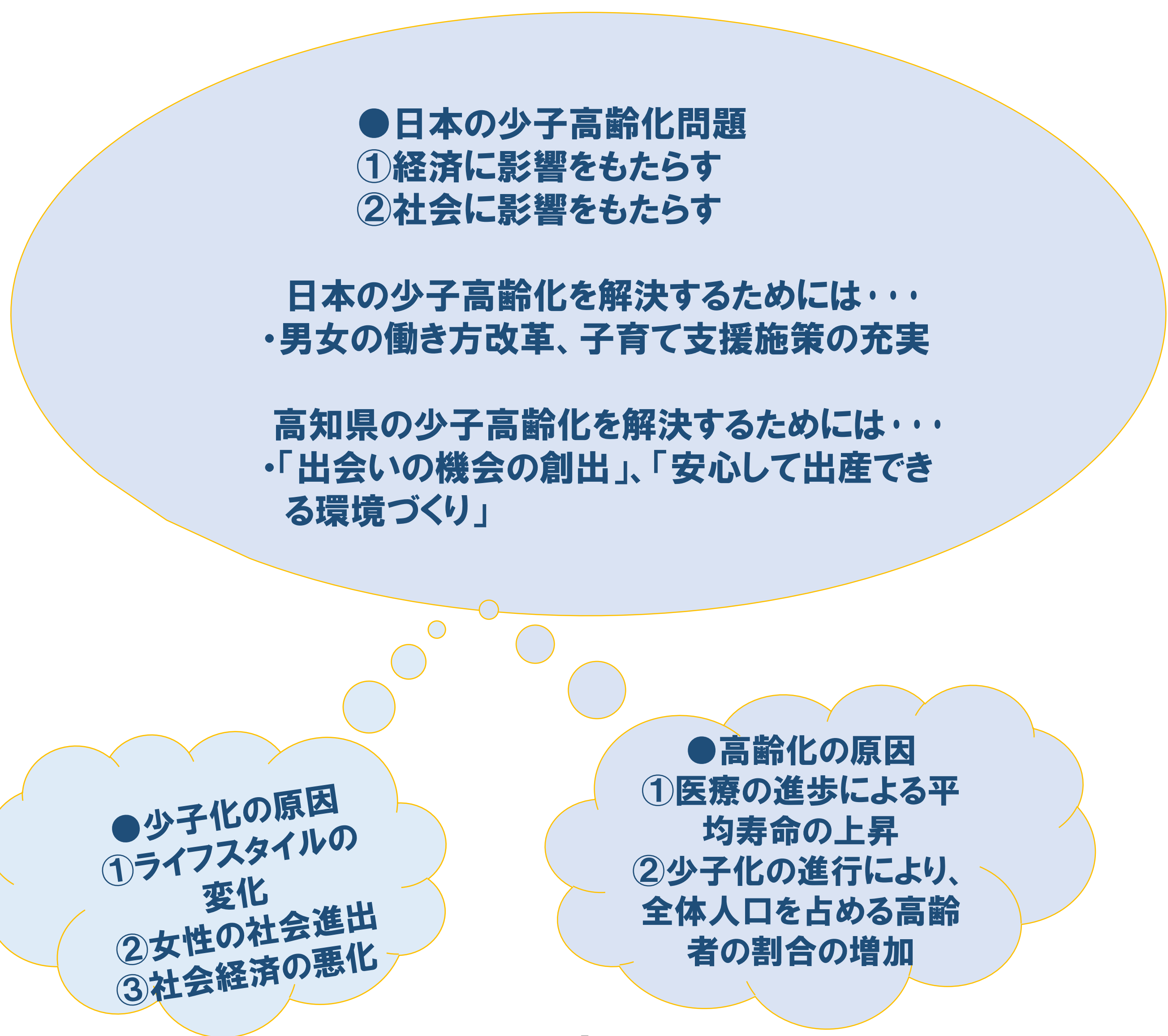
プロジェクトの目標	
プロジェクトテーマ	少子高齢化社会問題に向けて
評価規準 1)	日本の少子高齢化の現状について分析理解することができたかどうか
評価	評価の基準
0	以下に示す基準に達していない。
1	少子高齢化とは何か知ることができた。
2	日本の少子高齢化の現状について分析し、理解できた。
3	少子化、高齢化それぞれの問題点について理解することができた。
4	深く理解したことを分析した結果と共に自分たちの言葉で説明することができた。
評価規準 2)	自分たちなりの解決案を考えることができた
評価	評価の基準
0	以下に示す基準に達していない。
1	1つだけ考えることができた。
2	何案か、考えることができたけど自分たちなりの考えではなかった。
3	自分たちなりの解決案を考えることはできたが、具体的ではなかった。
4	自分たちなりの解決案を考えることができた具体的な、それを一つの資料としてまとめることができた。

## ～年間計画～

- 1学期…この1年間の探求内容の決定(テーマ、目標設定など)
- 2学期…アンケートの実施・集計、少子高齢化について調べ学習
- 3学期…ポスター作製に向けての取り組みの予定

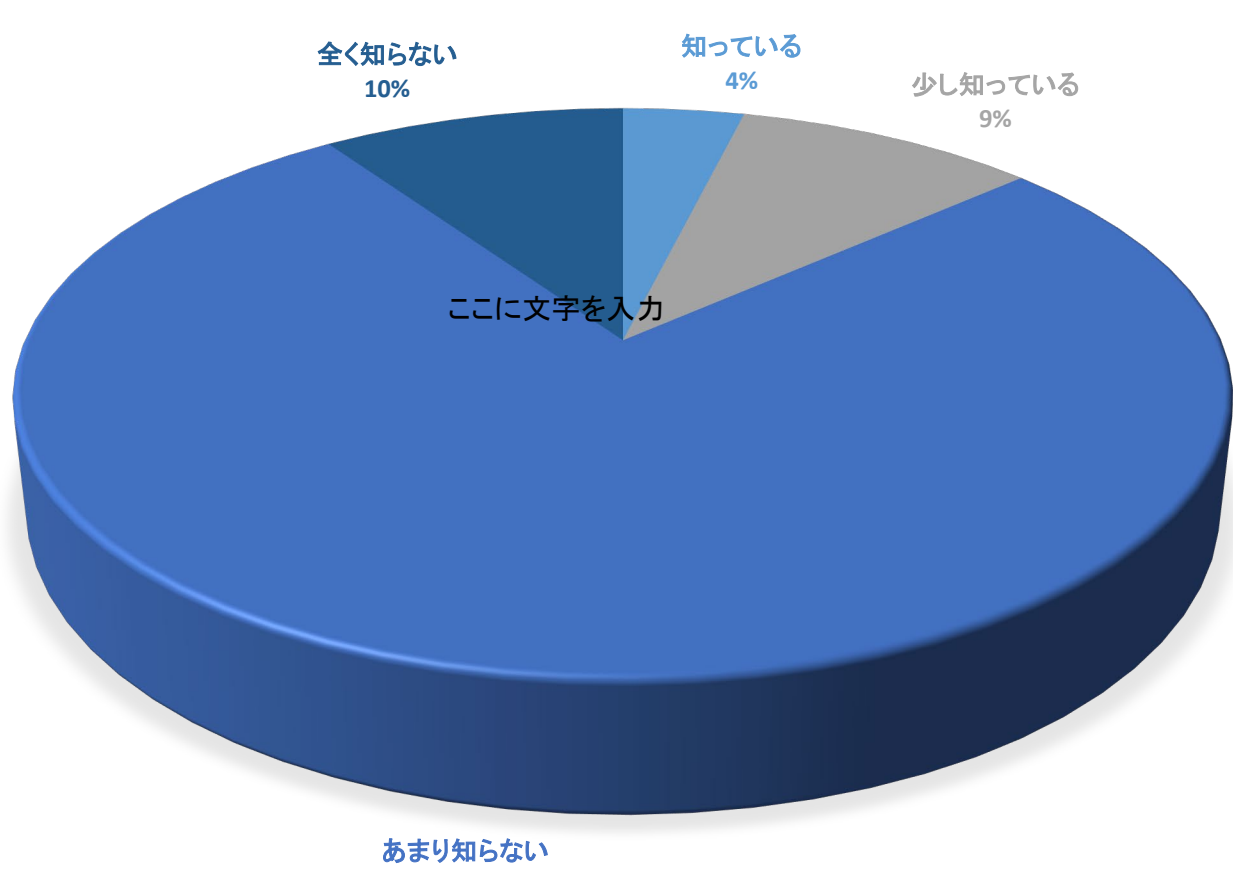
## <プロジェクトの実施内容>

- ①日本の少子高齢化について調べた
- ②高知県の少子高齢化について調べた
- ③クラッシーで少子高齢化についてアンケートを実施した
- ④アンケートを集計したうえで、自分たちなりの対策を考えた

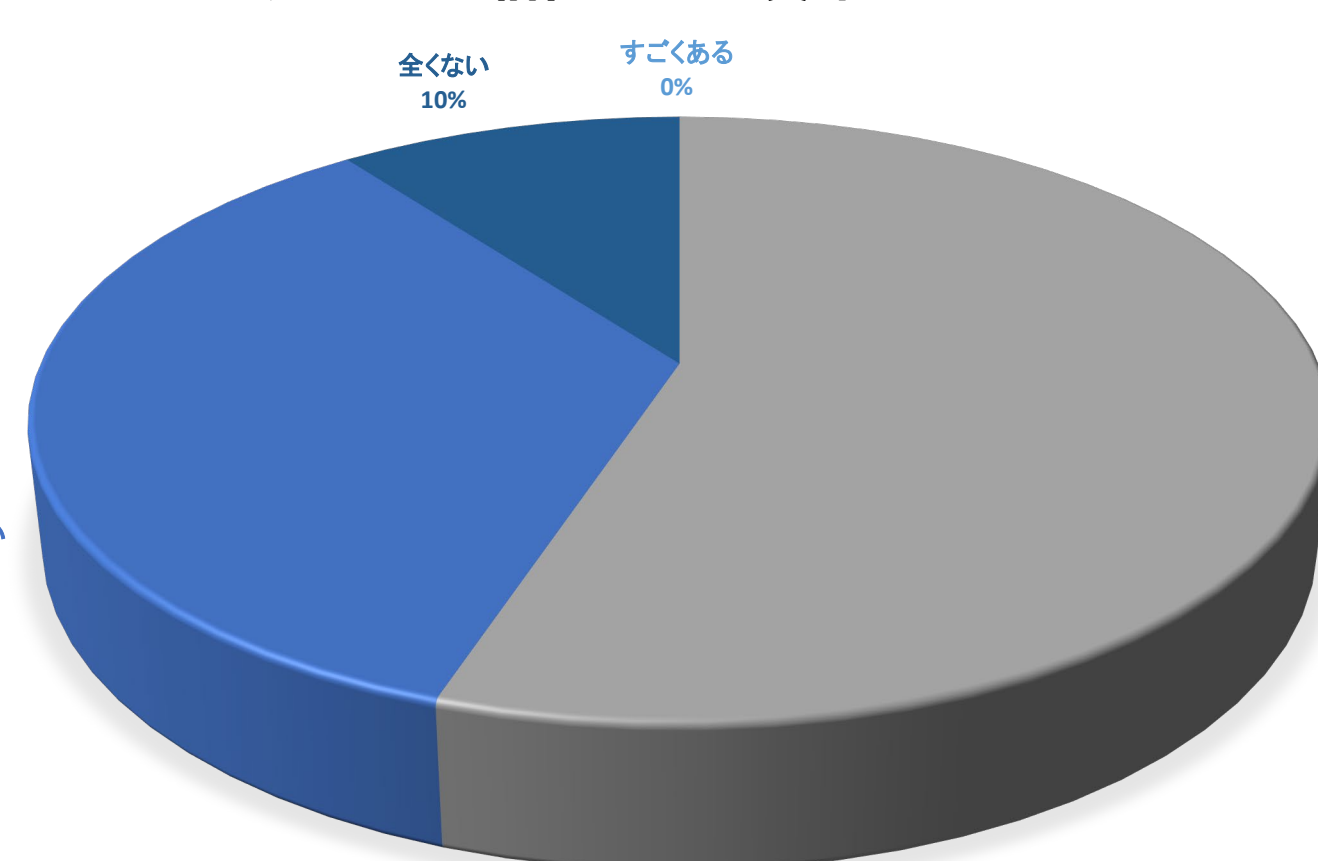


## <アンケート結果>

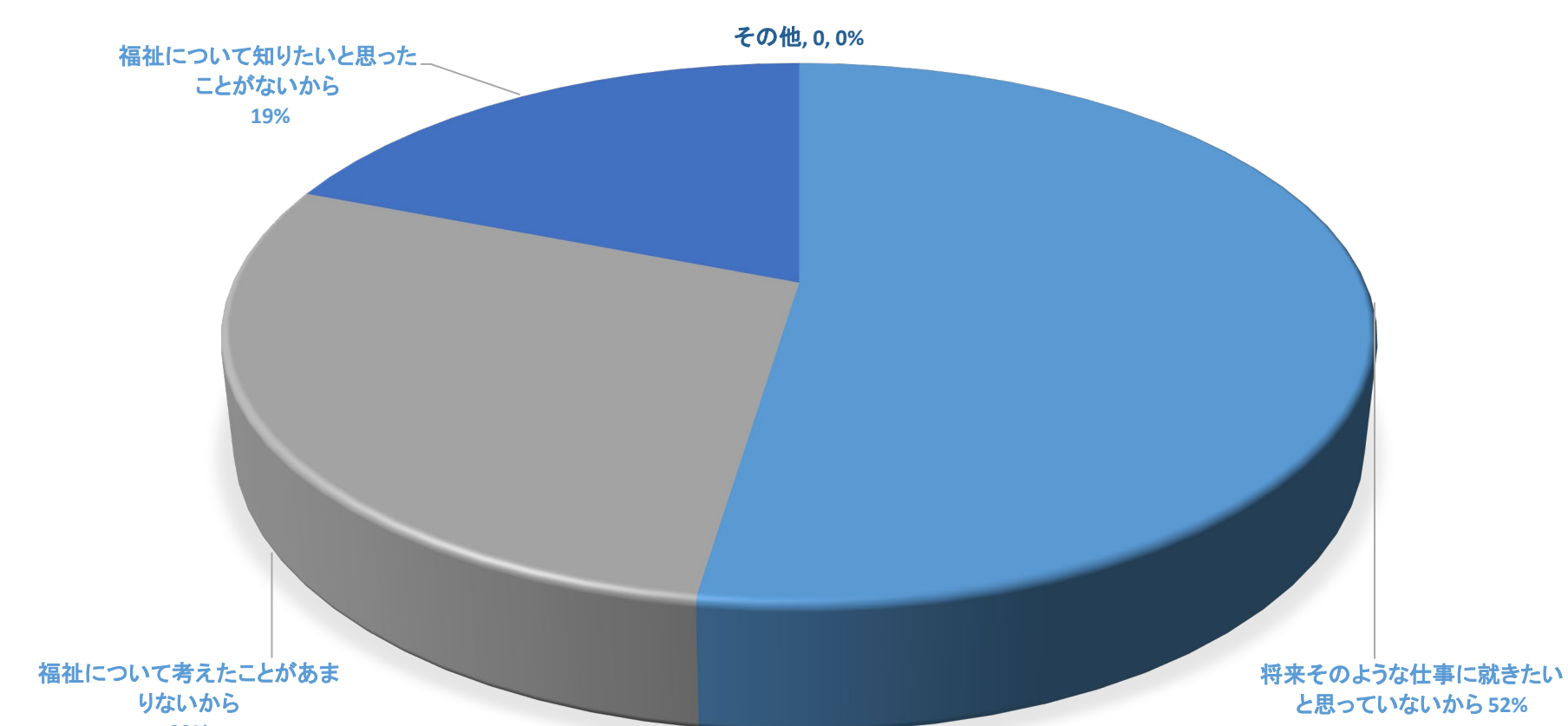
Q1.あなたは福祉についてどのくらい知っていますか



Q2.あなたは福祉について興味がありますか



Q3.Q2で「全くない」と答えはなぜですか



Q.4社会福祉についてどのようなことを知っているか

- ・介護、老人ホーム
- ・社会的支援を行なっている機関
- ・保育士、介護福祉士 など

Q.5日本の少子高齢化についてあったらいいと思う制度や取り組み

- ・子どもに対してサポートしてくれる制度
- ・仕事場に託児所を設置する
- ・出産すると政府からお金が貰える
- ・充実した育児制度
- ・教育費の削減と改善
- ・結婚必須
- ・高知に人が来てくれるようなイベントを開催する
- ・医療体制について

アンケートの結果より、日本に教育についての制度があったら良いと思っている人が大半を占めていた

## <このプロジェクトを通して私たちが考えた解決案>

- ・デイサービスなどで高齢者の方が楽しめる場を作る
- ・各職場での育児休暇の強制や、教育を受けるのに困難な家庭への支援など

**プロジェクトの成果**: 日本の少子高齢化の現状について理解し、アンケートを実施したことにより他の人にも社会福祉について考えてもらう時間を作れたことが良かった。

**まとめ**: 日本は少子高齢化が深刻し続けているが、少子高齢化に関する政策が日本にはたくさんあった。「社会福祉」という言葉を知っている人は多いが、知っているだけで中身をほとんどの人が知らなかった。

**今後の課題**: 社会福祉についてたくさんの人に知ってもらう

- ・社会福祉を知ってもらうイベントを開催する
- ・学校や職場で社会福祉についての授業を取り入れる